

事業概略書

事業名	障害者の生活機能向上に資する支援機器の開発研究に関する評価手法の確立に向けた研究
事業目的	<p>障害者の生活機能向上に資する支援機器の開発研究についての評価方法について、現状を分析して課題を明らかにし、今後のあり方の指針を示すことを目的とする。</p> <p>これは、総合技術会議社会還元加速プロジェクト・ロードマップでの提言である「4. 高齢者・有病者・障害者への先進的な在宅医療・介護の実現」の分野で求められている「障害者の生活機能（特に『活動』『参加』）向上に資する支援機器を開発するにあたっての支援機器の効果に関する評価手法の確立」の具体化にも資するものである。</p>
事業概要	<p>I. 支援機器開発過程調査 リハビリテーション医学及び工学研究者計4名の合同チームによって、開発研究チームから直接聴取（大学及び国立研究所8、企業研究所3）</p> <p>II. 支援機器の効果判定・コスト・ベネフィットについての検討 文献検索。意見聴取をデルファイ法にて実施。</p> <p>III. 障害者のニーズ調査（質問紙郵送法・回答数：4,254名） WHO・ICF（国際生活機能分類）によって分析。</p> <p>IV. I～IVを相互に関連して進め、生活機能向上に資する支援機器の効果に関する評価手法確立を目指し、特に開発研究分野に関する現状と今後の課題をまとめた。</p>
事業実施結果及び効果	<ul style="list-style-type: none"> ・「障害者の生活機能向上に資する支援機器の開発研究に関する評価手法についての指針」をまとめた。 ・「シンポジウム：生活機能向上に資する支援機器の開発・研究にむけて」を開催し、支援機器開発研究者、等に広く啓発することができた。 ・上記指針は日本ロボット学会：生活機能構成学に関する研究専門委員会の検討の基本骨格として採用されることとなった。今後の支援機器開発の研究現場での活用につながると期待される。 ・以上、本事業の成果は支援機器の効果判定の指針とともに、ユーザーの生活機能向上にむけた支援機器の開発・研究過程の指針になる。
事業主体	<p>〒162-0052 東京都新宿区戸山 1-22-1(戸山サンライズ内) 財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 TEL:03-5273-0601 FAX:03-5273-1523 E-MAIL:soumu@dinf.ne.jp</p>